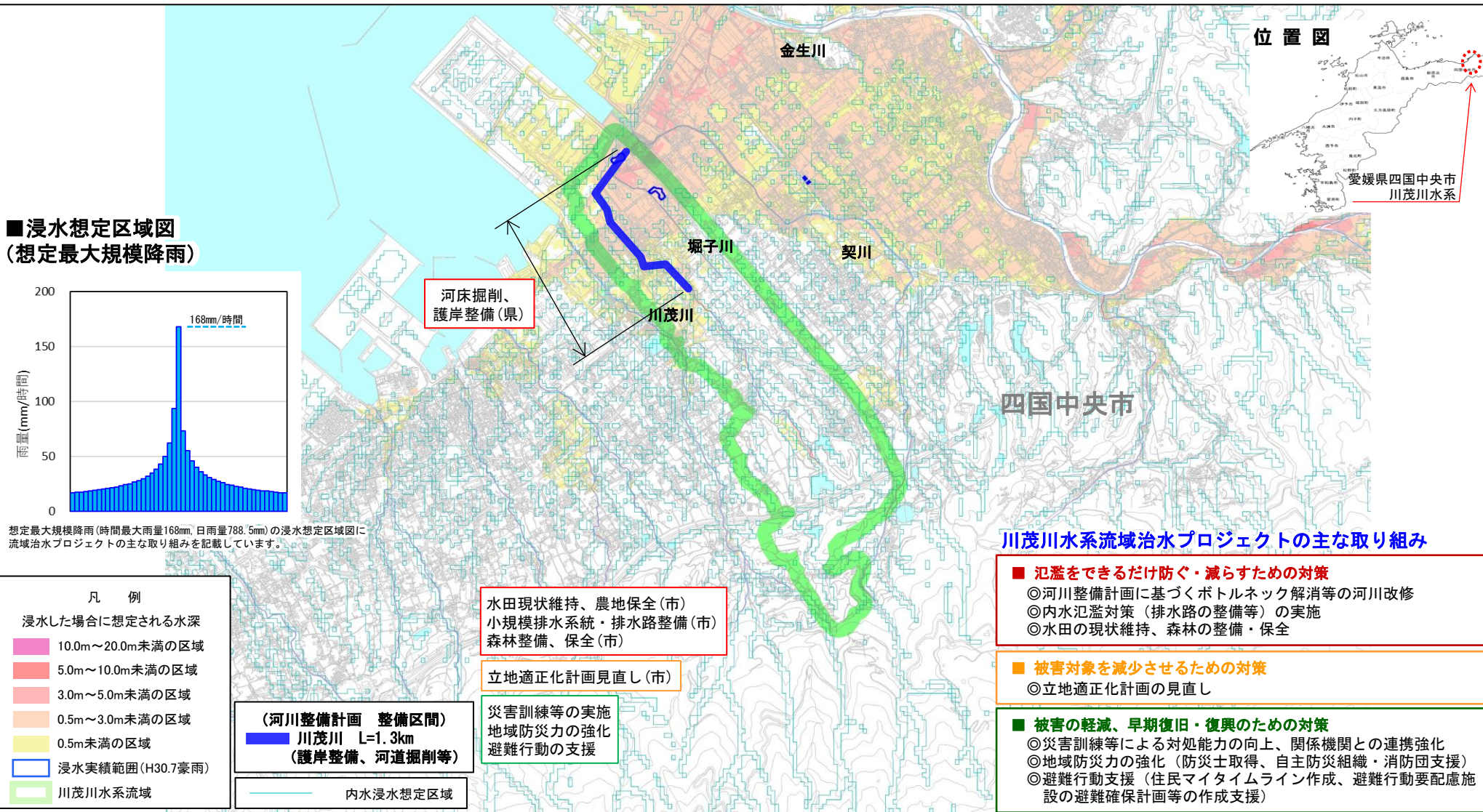


川茂川水系 流域治水プロジェクト [対策内容]

～ 流域治水で守ろう日本一の紙のまち ～

愛媛県内で甚大な洪水被害が発生した平成30年7月豪雨を踏まえ、川茂川流域においても事前防災対策を進める必要がある。気候変動の影響により日々増大する水害リスクを軽減させるため、「快適な集いと定住のまちづくり」を目指して、流域のあらゆる関係者が協働し「流域治水」による防災・減災対策に取り組む。



※(内)は実施主体となる機関を示す(国:国土交通省・農林水産省、森:森林研究・整備機構、県:愛媛県、市:四国中央市)

※「地理院タイル」を背景に使用

※関係者で連携して、詳細な内容や新たな対策を検討する。

川茂川水系 流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～ 流域治水で守ろう日本一の紙のまち ～

- 川茂川では、上下流、本支川の流域における地域特性を踏まえ、県、市が一体となって、以下の手順で「川茂川水系流域治水プロジェクト」に取り組む。
【短期】ネックとなっている（街）中央村松線との交差箇所について河道付け替えを実施。
【中期】川茂川の治水安全度向上を図るため、下流から河川改修を実施。
【中長期】川茂川の中上流部の河川改修を進めるとともに、流域全体の浸水を軽減するため、河川局部改良や河床掘削等を実施。
- 四国中央市のまちづくりとの連携を図りつつ、内水氾濫対策、土地利用や居住誘導の検討、水害リスク情報の提供など、住民・地域・企業、まち全体で取り組む減災対策を推進。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	河川改修(河川整備計画)	愛媛県	(街)中央村松線交差箇所の河道付け替えを実施。	川茂川の治水安全度向上を図るため、下流から河川改修を実施。	川茂川中上流部の河川改修等を進め流域全体の浸水を軽減。
	河川局部改良・河床掘削 ほか	愛媛県	局所的な改良や河床掘削（堆積土砂の掘削）等により防災・減災対策を推進。		
	内水氾濫対策	四国中央市	小規模な排水系統・排水路の整備を進め、内水被害を軽減。		
	森林整備・保全	四国中央市	造林や間伐等、森林の適切な管理により、浸透能や水源涵養機能を向上。		
被害対象を減少させるための対策	土地利用や居住誘導の検討	愛媛県・四国中央市	リスク分析等に基づき、居住誘導区域や都市機能誘導区域について、見直しを検討。		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	水害リスク情報の提供	愛媛県・四国中央市	水害リスク情報の充実化、河川水位情報、防災情報等の発信。		
	災害訓練等の実施	四国中央市	災害訓練等により対処能力の向上及び関係機関との連携強化。		
	地域防災力の強化対策	愛媛県・四国中央市	防災士の取得や自主防災組織・消防団への参加促進と活動を支援、地域防災力の強化や防災意識の向上。		
	避難行動の支援	住民・地域関係者・愛媛県・四国中央市	住民のマイタイムライン、避難行動要支援者の個別計画、要配慮者利用施設の避難確保計画等の作成促進、避難行動の実行性向上。		